



晴天のもとで農業体験

しましまファーム

表紙関連記事 8 ページに掲載

目次

1P 晴天のもとで農業体験

2P 第4次地域福祉活動計画（概要版）

4P 令和3年度決算／事業報告

6P 健やか生きがい教室

7P お知らせ

8P あいたん広場

第4次京丹後市地域福祉計画・ 京丹後市地域福祉活動計画を策定

市民総幸福の最大化をめざしたまちづくりを進めるため、京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会及び社協の地域福祉・ボランティア部会で協議し、市と社会福祉協議会それぞれの地域福祉の計画を一体化させ、「第4次京丹後市地域福祉計画・京丹後市地域福祉活動計画」を策定しました。

令和4年度から5年間、地域共生社会の実現を目指して取り組みます。

計画の位置づけ

第2次京丹後市総合計画に掲げる地域福祉施策の最上位計画として位置づけ、他の福祉分野の計画と整合性および連携を図ります。

基本理念と基本目標

市民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域とともに創っていく真の地域共生社会の実現を目指し、基本理念を「ささえ愛 たすけ愛 ふれ愛のまち京丹後」とし、4つの基本目標を掲げ、市民と社会福祉協議会と市が協働してすすめます。

【基本理念】ささえ愛 たすけ愛 ふれ愛のまち 京丹後

支え合う人づくり



取り組みの方向

- (1)多様な価値観を認め合う活動の推進
- (2)地域福祉活動推進の担い手の育成と支援
- (3)市民活動の育成と支援

安心・安全の 仕組みづくり



取り組みの方向

- (1)包括的な支援体制の強化
- (2)支え合いの体制づくりと機能充実

ふれあいの 場づくり



取り組みの方向

- (1)活動拠点の確保・創出
- (2)市民主体の交流の場づくりの支援

生涯現役を支える 環境づくり



取り組みの方向

- (1)健康づくりの推進
- (2)社会参加しやすい環境づくりの推進

計画推進のための視点

●誰ひとり置き去りにしない「真の地域共生社会」の実現

ワンストップ相談や適切な福祉サービスの提供、心のバリアフリーの促進、世代や分野の垣根を越えて地域全体で支え合うネットワークづくりを展開していきます。

●百才活力社会の推進

生涯現役で元気に活躍することができる「百才活力社会づくり」を提唱し、知識や能力を活かせる場づくり、多様な雇用機会の創出、趣味やスポーツなどを気軽に楽しめる環境づくりを推進していきます。

●「SDGs」の推進

京丹後市は国の「SDGs未来都市」に選定されており、計画を推進するため、SDGs17目標の内、関連の大きな10の目標について取り組みを進めます。

活動事例

福祉サービス利用援助事業

社会福祉協議会では、知的障害や精神障害のある人、認知症の高齢者などが、地域で安心して暮らし続けられるよう、日常的な金銭管理や大切な書類の預かり、福祉サービスの利用手続きなどを行う「福祉サービス利用援助事業」を実施しています。



福祉サービスの利用を支援

地域ボランティア・担い手の育成・支援・連携

社会福祉協議会では、ボランティア活動を始めるきっかけや福祉に関心を持っていただくために、ボランティア養成講座を実施しています。

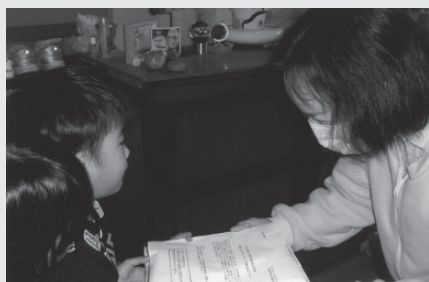
また、地域内の身近な課題を解決するために必要な情報や知識、技能について、地域別担い手養成講座などを開催するなどして学びの場を作っています。



傾聴ボランティア養成講座

小地域ネットワーク事業

地域で見守り、支え合えるしくみづくりのため、自治区、連合区、地域福祉推進組織等が実施する、地域のつながりを活かしたネットワークづくりを支援しています。

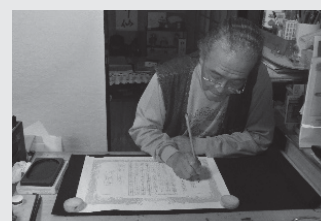


小地域いきいきネットワーク事業

高齢者の社会参加と就業機会の提供

京丹後市シルバー人材センターでは、事業者、各種団体、行政などと連携し、健康で働く意欲のある高齢者に、知識・経験・技能を活かした「就業の場」を提供しています。

高齢者の「居場所」と「出番」を創出し、生きがいづくりや社会参加の促進を図り、地域福祉を推進しています。



高齢者の就業機会の提供

社協の 決算報告

令和3年度は、京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅの指定管理を受託するといった大きな事業転換の初年度を無事に終了したほか、コロナ禍ではありましたが国の新たな福祉施策に即した事業など、できるだけの地域福祉活動を推進しました。

しかし、会費収入が微減となったほか、健やか生きがい教室はコロナ禍ということで休止期間が発生し赤字となるなど、事業によっては厳しい状況となったものもあります。が、新規事業や指定管理の受託により、全体的には安定した決算となりました。

収入の部

令和3年度の収入の内訳ですが、会費については前年度に比べ微減となりました。しかし、寄附金についてはコロナ禍にも関わらず増額となっています。

京丹後市等からの補助金につきましても、コロナの影響による利用者や活動の自粛などの影響で減少となりました。

受託金については、京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅが指定管理となり、受託金から介護保険収入となったことでの減額であり、介護保険収入の大幅な増額はこれによるものです。

支出の部

支出の内訳ですが、人件費については毎年12月と3月に支給していた職員への処遇改善手当について3月支払い分を翌年6月支給としたことから減額となっています。

また、前年度に比べ事業費と事務費が大きく違うのは、ふくじゅの指定管理に伴い事務費を事業費で処理することしたためです。

■事業活動決算書

(単位:万円)

	区分	当年度(A)	前年度(B)	差引(A-B)
収入	会費	1,433	1,451	△ 18
	寄附金	437	377	60
	補助金	7,813	8,172	△ 359
	受託金	8,979	59,375	△ 50,396
	事業収入	972	982	△ 10
	負担金	8	11	△ 3
	介護保険収入	54,710	3,739	50,971
	障害福祉サービス収入	681	679	2
	その他	653	387	266
	収入計	75,686	75,173	513
支出	人件費	52,859	55,921	△ 3,062
	事業費	14,503	12,567	1,936
	事務費	977	5,314	△ 4,337
	助成金	346	295	51
	負担金	113	105	8
	減価償却費	221	344	△ 123
	その他	2,824	80	2,744
	支出計	71,843	74,626	△ 2,783

■主要事業の説明

(単位:万円)

サービス区分	決算支出額	事業実績等
法人運営事業	7,726	理事会及び評議員会等会議の開催、区への活動費補助 第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定、広報紙の発行 など
地域福祉活動事業	290	サロン活動への支援(80団体)、区の実施する雪下ろし・雪すかし支援(857件)、買い物見守り支援(6地区)
婚活支援センター事業	28	世話やき隊登録数15人、婚活サポート企業36事業所、オンライン交流会2回開催 など
居宅介護等事業	3,706	居宅介護利用数2,175回、訪問介護利用数11,460回、介護予防・生活支援サービス利用数319回 など
老人デイサービス受託事業	4,410	網野デイサービスセンター利用者数6,169人
生活支援体制整備事業	640	生活支援1地区、担い手づくり等講座の実施7地区、高齢者見守りネットワーク加盟事業者数231社
生活困窮者自立支援事業	611	家計改善支援延べ相談件数218件、アウトリーチによる相談件数延べ261件、臨時夜間相談窓口の開設5回
権利擁護支援体制整備推進事業	646	制度の普及啓発及び担い手養成講座等13回、啓発パンフレット4,500部作成
老人福祉センター管理運営事業	587	京丹後市丹後老人福祉センター指定管理(令和4年3月末終了)
福祉サービス利用援助事業	954	相談及び連絡等活動件数7,969件、延べ利用者数104人
生活福祉資金貸付事務受託事業	527	新型コロナウイルスの影響による特例貸付の申請件数303件、申請額129,850,000円
ボランティア基金	266	登録団体は79団体2,244人、助成した団体32団体、フードパントリーの利用者166人
福祉金庫等貸付事業	0	旧町社協の貸付金償還事務
共同募金配分金事業	75	地域福祉活動計画策定に係るヒアリングの実施11回、共同募金の助成金申請に対する支援233団体
介護老人保健施設運営事業	48,622	施設利用者数延べ30,409人、短期入所者数延べ2,407人、通所リハビリテーション利用者数延べ5,505人、居宅介護支援760件
健やか生きがい教室事業	1,239	市内3会場での延べ利用者数2,468人
福祉有償運送事業	1,516	登録者数182人、延べ利用回数5,885回
合 計	71,843	

事業報告

令和3年度は新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が2度発出され、地域サロン活動や健やか生きがい教室などの活動自粛を余儀なくされる状況でした。本会としては、集合活動から訪問活動の実施を、サロンの担い手に啓発するなど、つながりの継続や見守り活動への切り替えなどにも取り組みました。

また、令和3年4月からは、これまで京丹後市からの委託事業であった「京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ」について、新たに指定管理者としての経営初年度を迎えることとなりました。

毎月の経営状況など注視する中で、コロナ禍による利用者減とはなりましたが、利用料金や介護保険収入を自らの収入とする中で、

初年度は安定した経営ができたほか、施設内での修理や物品調達など迅速な対応が可能となり、利用者及び入所者へのサービスの維持・向上につながりました。

コロナ禍の影響で生活困窮者が増加する中、新たに受託した「生活困窮者自立支援事業」により今まで以上に支援の輪を広げることができました。

一方で、市と地域福祉推進の理念・方向性を共有化するべく、これまで本会独自で策定していた「地域福祉活動計画」については市の計画と一体化して、新たに「第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画」として策定しました。

このように、令和3年度は指定管理の受託といった大きな事業転換の初年度を無事に終了したほか、コロナ禍や国の新たな福祉施策に即した事業を実施するなど、ニーズに応じた地域福祉活動を推進することができました。

健やか生きがい教室の紹介

～居宅において自立した生活続けるために～

教室一日の流れ

10:00 送迎車で会場へ到着
 血圧測定・検温、脳トレ
 体操やレクリエーションなど
 昼食(休憩)
 小物づくりやレクリエーション
 おやつ
 15:00 終了、送迎車で送り

京丹後市の介護予防・日常生活自立支援事業として、本会では市内3会場で、健やか生きがい教室を行っています。

利用者は週一回教室に通い、体操やレクリエーションなどを行うことで、介護予防と健康維持増進につなげておられます。

楽しく参加いただけるよう、様々なプログラムを準備していますので、「行ってみたい」と思われるかは、下記の連絡先にお問い合わせください。



ここに来た日は、達成感があります。



頭の体操や体を動かすのが楽しみ、健康第一！



健やかに行く日が待ち遠しい、何を着ていこうか考えたり、楽しみにしています。

- ご利用いただけるかた
 市長寿福祉課が申請窓口及び審査決定を行なっています。
 ・概ね65歳以上のかたで健やかチェックの結果、事業対象者と判定されたかた
 ・介護保険の要支援者と認定されたかた

- 会 場
 大 宮:社協大宮支所(峰山町のかたも来られています)
 丹 後:丹後地域公民館
 久美浜:久美浜農業センター

- 利用料
 利用料300円+実費(お弁当代とおやつ代)

ご相談や申し込みは
 京丹後市役所長寿福祉課
 ☎0772-69-0330

善意のご寄附

あたたかいお気持ちをいただき、ありがとうございました。
(令和4年4月1日～令和4年5月31日受付分)

供養として

河野 道信 様(大宮町三坂)
50,000円 亡父 孝甫 様
白杉 康裕 様(大宮町善王寺)
100,000円 亡父 岩雄 様
亡母 よし枝 様

北垣 貴子 様(久美浜町河梨)
50,000円 亡母 丸山幸子 様
田中 正直 様(久美浜町壱分)
100,000円 亡妻 徳代 様

匿 名 様(網野町)
100,000円 亡父 様
匿 名 様(久美浜町)
50,000円 亡母 様

地域福祉事業へ

ふるさと野間会 会長 赤松 保 様
16,841円

匿 名 様(峰山町)
23,562円(団体解散により)

株式会社ベルマリエ 様(峰山町菅)
6,000円(通算190回目)

釣銭の一部を寄附

小市郎商店お客様(丹後町間人)
5,134円

福祉委員を委嘱

本会では、今年度から2年の任期で、593名のかたを福祉委員に委嘱しました。

私たちが暮らす地域は、社会情勢や制度の改正等により常に変動していますが、地域に根づいたお互い様の気持ちや住民をつなぐ活動は変わらず必要であり、コロナ禍により途切れがちな人とのつながりを絶やさない、福祉委員や地域の役割が重要となっています。

福祉委員は、地域でサロンや見守りなどの活動に取り組んでいます。自分たちの区でどのような活動が実施されているか知りたい、参加してみたいなどありましたら、本会各支所へお問い合わせください。



『令和4年度開催した福祉委員研修会のようす』

新評議員及び新理事の選任について

選出団体の役員交代に伴い、本会評議員及び理事の交代がありました。評議員については6月9日の評議員選任・解任委員会で、理事については6月27日の定時評議員会で新たに選任されました。

敬称略

新評議員		
区分	氏名	町
自治会代表	中西 悦男	峰山町
	片山 四良	弥栄町
	白岩 美芳	久美浜町
女性組織代表	堀田 多規子	久美浜町
地域福祉委員代表	堀 芳夫	大宮町
	吉岡 敬恭	網野町

任期：令和7年度定時評議員会まで

新理事		
区分	氏名	町
自治会代表	吉岡 正俊	弥栄町
女性組織代表	高橋 知恵子	大宮町
地区推薦者	永島 滋彦	丹後町

任期：令和5年度定時評議員会まで

評議員及び理事の退任について

この度の改選により下記のかたが退任されました。地域福祉活動の推進にご尽力いただきありがとうございました。

敬称略

退任評議員		
中山 一	畑山 明男	糸井 徳彰
岩井 功	小西 恭子	田中 英一

退任理事		
赤松 正伸	上羽 克彦	今井 みどり

生活福祉資金貸付制度

令和4年8月31日まで特例貸付の申込期間が延長になりました。

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業により、生活資金でお困りの世帯を支援します。

貸し付けには条件やご準備いただく書類がありますので、まずは峰山支所(62-4128)までご連絡ください。

職員の退職

令和4年6月30日付

【ふくじゅ】

副施設長(嘱託職員)

瀬戸 千賀子

ほっこりできる居場所『Wave (いぇーぶ)』 AYA世代のほっこり安心できる居場所づくり

Wave代表高田さんにお話を伺いました。
AYA世代（思春期・若年成人世代（15才〜30才半ば）の頼れる支援先はどこにある？大切な時期の相談場所が取り残されている…本人や家族が抱えている悩みを話せる場所もない…。「ないなら自分が居場所をつくるしかない!!」と強く思ったのをきっかけに、職場の2階にWaveをオープンされました。

Waveでは、月一回の開放日にはお茶会、ワークショップ、雑貨などの展示販売などを企画されています。

AYA世代の方が生きがいをもって安心して暮らしていけるように将来は後継者をつくり、5年、10年かけても雇用が生まれる場にしてきたいと抱負を持っておられます。

☆Wave 開放日☆

毎月第2火曜日
AM10時～PM5時まで
お気軽にお越しください。

〒629-3101
京丹後市網野町網野 132-1
ヘアーサロン Wave 2F
TEL:090-1969-7499



■ヴァイオリン演奏会のようす



■小物づくりのようす

好きな本を読んだり、ものづくりをしたり、おしゃべりしたり、ゆっくりほっこり過ごしてもらえる場所に。

新たなつながりづくりの場 「しましまファーム」



島津地区では、地域に移住を促したいとの思いから住民アンケートを実施したことをきっかけに、昨年、約20人の有志による「しましまベース」が発足しました。

また、そこでは地区の子どもたちのために、島津小学校グラウンド横の休耕地を再生して、花や野菜を植えデッキを作るなど居心地の良い場所「しましまファーム」を運営しています。

5月22日には、ファームで農業体験が実施され花や野菜を植えたほか、泥んこになりながらの田植えも行われ、子どもたちの笑い声が青空に響き渡っていました。

新たなつながりづくりの場となったファームでは、秋には収穫を楽しむイベントも予定されています。



■大豆・花の種まき

イベント等問い合わせ先
島津連合区事務所
TEL:0772-72-0010まで

発行 / 社会福祉法人 京丹後市社会福祉協議会

〒627-0111 京都府京丹後市弥栄町溝谷3464 TEL:0772-65-2100 FAX:0772-65-3294
http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotango/ E-mail: info@kyotango-shakyo.jp
FBアドレス https://www.facebook.com/kyotangoaitan
婚活支援センター「出会いほ京丹後」専用HP https://www.deai-tango.com
京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ専用HP https://yasaka-fukujyu.jp/

峰山支所（峰山総合福祉センター隣 TEL 62-4128）
大宮支所（市大宮福祉会館内 TEL 64-2037）
網野支所（網野健康福祉センター内 TEL 72-0797）
丹後支所（市丹後庁舎内 TEL 75-0808）
弥栄支所（市弥栄庁舎内 TEL 65-2100）
久美浜支所（市久美浜庁舎内 TEL 82-0008）